【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【公開番号】特開2003-115028(P2003-115028A)
【公開日】平成15年4月18日(2003.4.18)
【出願番号】特願2001-307050(P2001-307050)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０６Ｋ　 9/20
　Ｇ０６Ｆ　17/60
　Ｇ０６Ｆ　19/00
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｋ　 9/20　　３４０Ｃ
　Ｇ０６Ｆ　17/60　　２４６
　Ｇ０６Ｆ　19/00　　３００Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成16年7月20日(2004.7.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　帳票画像を入力し入力画像から文字列画像を抽出して文字列認識を行い、前記認識された文字列の安定度を計算し、さらに前記文字列の固有度を計算し、前記安定度と前記固有度とにより抽出文字列の登録の優先度を求め、前記優先度に基づき帳票識別辞書を生成することを特徴とする帳票識別辞書生成方法。
【請求項２】
　請求項１記載の帳票識別辞書生成方法であって、前記固有度を計算する際に、既存の帳票種に関する文字列も用いることを特徴とする帳票識別辞書生成方法。
【請求項３】
　請求項１記載の帳票識別辞書生成方法であって、前記入力画像に対して摂動処理を行うことにより複数生成したサンプルデータを元に文字列画像の抽出および文字列認識を行うことを特徴とする帳票識別辞書生成方法。
【請求項４】
　請求項１記載の帳票識別辞書生成方法であって、ユーザにより入力される文字列をも前記固有度および登録の優先度の計算の対象に含めることを特徴とする帳票識別辞書生成方法。
【請求項５】
　登録対象帳票画像から帳票記載の文字列を抽出する文字列抽出部と、前記文字列抽出部により抽出された文字列の安定度を計算する安定度計算部と、前記文字列抽出部により抽出された文字列の固有度を計算する固有度計算部と、前記安定度と前記固有度とを基に抽出文字列の登録優先度を計算する優先順位計算部と、各抽出文字列の優先度を基に前記帳票識別辞書を生成する辞書生成部とを備え、前記辞書生成部により生成された帳票識別辞書と、処理対象帳票画像から抽出される画像特徴と帳票識別辞書とを照合することで前記処理対象帳票の種類を識別する帳票識別部と、前記帳票識別部の識別結果に基づいて帳票の処理を行う帳票処理部を持つことを特徴とする帳票処理システム。
【請求項６】

請求項５記載の帳票処理システムにおいて、前記辞書生成部に、登録対象の帳票の多値画像データからパラメータ値に応じて異なった二値画像を生成し、パラメータ値に応じて異なった回転角の回転画像を生成することで、１枚の帳票画像から複数の帳票サンプルデータを生成する帳票画像摂動部を備えたことを特徴とする帳票処理システム。